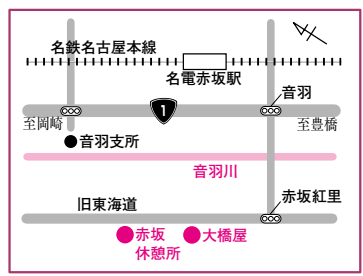




みつけた!



江戸時代の面影を残す赤坂宿



赤坂町に今も当時の面影を残す赤坂宿は、かつての東海道 36 番目の宿場町として栄えました。赤坂宿には年貢の徴収や訴訟を扱った「赤坂陣屋」や、幕府の法令などを掲示する「高札場」など宿場町として多くの施設があり、現在は、当時の様子が分かるように案内板を立てるなど整備をしています。また最盛期には 80 軒以上も旅籠があり、その 1 軒である大橋屋は現在も営業中で、旧東海道の風情を感じることができる老舗です。

このほかに、赤坂宿には旧東海道に沿うように由緒ある寺や神社が並び、宿場町の様子と合わせたの散策にはもってこいです。秋のひととき、さわやかな風を感じながら江戸時代の面影を訪ねてみませんか。

散策に疲れたら赤坂宿の旅籠をイメージした赤坂休憩所「よらまいかん」があります。休憩所の内外にベンチを置き、足を伸ばしてくつろぐことができます。また、トイレには「かわや」と書かれたのれんが掲げられ、駐車場もあるので気軽に立ち寄ることができます。

